

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年1月22日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	足立区立やよい図書館	代表者名	大瀧京子		
担当者部署	足立区立やよい図書館	連絡先電話番号	03-3852-1433		
担当者役職	館長	担当者氏名	大瀧京子	連絡先E-mail	
住所	121-0011 東京都足立区中央本町3-15-1				

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	山崎 博樹
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	デジタルアーカイブの基礎知識だけでなく、収集や権利など多岐に渡ってご指導していただいたこと。大変勉強になり、今後データ構築を進めていく意欲が沸いた。
アドバイザーへの要望事項	次回も具体的なアドバイスをよろしくお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年1月20日	14時00分	18時00分		240
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	足立区立やよい図書館職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	・デジタルアーカイブ構築に対する基礎知識が必要である。 ・デジタルアーカイブ構築事業の方向性の理解が不足している。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	・デジタルアーカイブ構築に対する基礎知識の習得。 ・デジタルアーカイブ構築事業の方向性の共通理解を持つ。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	・デジタルアーカイブ構築に対する基礎知識として、デジタル化の方法から画像の品質と種類、アーカイブシステムについてなど。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	・デジタルアーカイブ構築に対する基礎知識を習得できた。 ・本事業における方向性の共通認識を得ることが出来た。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	・現時点では途中段階であり、改善又は解決されなかった内容はあります。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 ・オンラインミーティングであり、講演やセミナーなどは行っておらず、アンケートも実施していないため。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿		

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

